



三百字の遺言 >

高岡志貴野ライオンズクラブ H.T.様

「ご臨終です」。その通告に伴い、直ちに私が献眼登録者である旨をその医師に必ず伝えてもらいたい。妻よ、息子よ、娘よ…怖がらずに、いやがらずに…父さんからの、死後、最初で最後のお願いです。

角膜が摘出され、だれに移植されるのか私には知らされないが、受けた人が新しく、明るい光を見ることができるようです。「因果応報」の社会です。その明るい光が君たちにも注がれることだろう。

お願いします。父さんの「心」と「角膜」の提供が、今までにできなかった最大の奉仕になるかも知れないから。

合掌

追伸 しかし、その角膜が曇っていたら温かい息をそっと吹きかけてください。

< 8月の事業実績の概要 >

● 献眼登録者数	4名
累計	19,107名
● 献眼者数	1名
累計	14名
(移植手術を受けられた人数 21人)	
● 奉仕銀行助成金	0円
累計	1,250,000円
● 寄付金収入	103,000円
累計	984,375円
● 賛助会費収入	10,000円
累計	776,000円
● 募金収入	924円
累計	222,889円
(助成金寄付金等収入累計 3,233,264円)	

◆1人のご献眼がありました

去る8月11日、黒部市の70歳代の女性の方からご献眼いただきました。

亡くなられたご主人が、平成17年に、また、亡義母様が平成10年にそれぞれご献眼されていまして、ご遺族は魚津ライオンズクラブのメンバーの奥様でした。「エンゼルメイクのお化粧がどんなに美しくして頂けるかが楽しみでした」と、おっしゃっておられました。

◆理事会・評議員会開催

去る9月6日、ANAクラウンプラザホテルにて理事会・評議員会が開催されました。平成20年度の中間期決算と理事10名と評議員21名の選任について、それぞれ異議なくご承認されました。理事・評議員の名簿は、このたび発行されたアイバンクだより第14号に掲載してあります。

◆平成20年度啓発ポスター配布

アイバンク啓発ポスターをクラブへ送りました。皆様の会社や事業所等にて掲示して頂きますようお願いいたします。(今年のモデルは、プロゴルファーの東尾理子さんです。)

・助成金・寄付金・賛助会費・募金者(8/1~8/31まで):敬称略

寄付金

- ・ライオンズクラブ2R3Z 100,000円
- ・志鷹新樹(立山LC) 3,000円

賛助会費 法人

- ・富山昭和ライオンズクラブ

募金

- ・立山ライオンズクラブ 924円

<アイバンクだより第14号発行>

広報委員会で進めておりましたアイバンクだより第14号が出来上がりました。

各クラブメンバー数をお送りいたしますので、例会時にご配布くださいますようお願いいたします。

◎広報委員会の皆様には、何回も協議・検討され発行して頂き誠に有難うございました。

Toyama Eye Bank

〒930-0194 富山市杉谷 2630 番地 Tel 076-434-5710 Fax076-436-0146

URL: <http://www.toyama-eyebank.com> E-mail info-toyama-eyebank.com